



# 広

## 創立135周年

# い



### 学校便り 8号

令和3年 6月22日

宮古島市立 狩俣小学校

発行者：校長 松原 伸一

### 「おかえりなさい！！」 みんな元気よく登校！！待っていましたよ！！

『おはようございます。』『元気だった？お帰りなさい。』6月21日（月）の朝、児童玄関前で子どもたちを迎えました。6月9日（水）～20日（日）までの一斉臨時休業が終わり、子どもたちの元気な声と明るい笑顔が学校に戻ってきました。やっぱり、学校は子どもたちがいてこそですね。

「うわあー、おおきくなってる。みて、みて。」「ほんとだ。すごーい。」幼稚園児は、お休みの間に大きく生長したオクラやナスの収穫を楽しそうに行っていました。



小学生の皆さんは、クラスの仲間と一緒に学習に集中して頑張っていました。今日から平和週間で図書室前の廊下に貼られた戦争当時の様子のパネルをじっと見ながら、先生の説明に耳を傾けている様子も見られました。みんなが元気よく登園・登校したのが何よりです。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



### 保育・授業参観、平和講演会 「平和だからこそ」

6月22日（火）は、感染対策をとった上で保育・授業参観がありました。2校時には保護者の皆さんが来校し、子どもたちの頑張りを励ましてくれました。3校時には、地域の根間 義雄さんを講師として平和集会を行いました。根間さんからは、みんなが学校で友だちと一緒に勉強したり、遊んだり、ご飯をたくさん食べたりできる今の平和は当たり前ではないということ。平和だからこそ、いろんなことができるんだということを話していただきました。

『戦争を起こさない方法は？』という根間さんの質問に、『仲良しになる』『やられてもやりかえさない』『けんかのもとをつくらない』『相手の立場になって考える』『ひどい言葉をつかわず、いい言葉をつかう』『広い心をもって人に接する』『自分の悪いところを意識して直す』などと子どもたちは自分の考えを発表しました。



ちと仲良く、本をたくさん読んで一生懸命勉強をがんばってほしい』というメッセージをいただきました。狩俣小学校の大先輩（狩俣小100周年の時のPTA会長）から戦争直後の貧しい生活や、子どもの頃に身の回りの自然のものを活用した生活の知恵なども教えていただきました。

根間 義雄さん、本当にありがとうございました。

明日は6月23日、慰霊の日です。戦争で亡くなられた方々を思いながら、「戦争をしない」という誓いと、平和について考え行動していけるように親子で話し合ってみましょう。